

早期米入札取引の仕組みの変遷（平成3年産～17年産）

項目	3年産		4年産		5年産		6年産	
〔受渡時期のメド〕 7月中								
〔受渡時期のメド〕 8月初め～8月10日	受渡時期	8月10日まで	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左
	入札日	7月16日	入札日	7月17日	入札日	7月14日	入札日	7月21日
	取引方法	早期米取引	取引方法	同 左	取引方法	同 左	取引方法	同 左
〔受渡時期のメド〕 8月11日～8月31日	受渡時期	8月11日から8月31日まで	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左
	入札日	7月16日	入札日	7月17日	入札日	7月14日	入札日	7月21日
	取引方法	早期米取引	取引方法	同 左	取引方法	同 左	取引方法	同 左
実施場所（投函場所）	大阪取引場		同 左		同 左		同 左	
入札書郵送先	大阪取引場		同 左		同 左		同 左	
売り手・買い手	売り手 二次集荷業者（指定法人25%以下） 買い手 卸売業者（共同購入可）		同 左		同 左		同 左	
義務上場・希望上場の別	義務上場		同 左		同 左		同 左	
入札販売数量	① 前年産で生産年の8月末日までに集荷数量のおおむね1/2以上が販売され、かつその販売数量が5千トン以上の銘柄につき 販売実績×20% （県内流通比率の高いものを除く） ② 5千トン未満の銘柄は希望上場 （最低上場数量1,000トン）		① 同 左 ② 同 左		① 同 左 ② 同 左		① 4年産で生産年の8月末日までに集荷数量のおおむね1/2以上が販売され、かつその販売数量が5千トン以上の銘柄につき 販売実績×20% （県内流通比率の高いものを除く） ② 同 左	
基準価格	前年産の相対取引の受渡時期別の建値を基準とした価格		前年産の受渡時期別の指標価格を基準とした価格		直近2ヵ年の受渡時期別の指標価格を基準とした価格		5年産指標価格に5年8月～6年2月までの自主米卸売価格の上昇率（10%）を加算した価格	
値幅制限	基準価格の±5%		同 左		同 左		基準価格の±7%	
申込限度数量	① 上場数量×早期米購入シェア×1.5倍 （最低数量は12トン） ② 銘柄ごとの受渡時期別上場数量の1/2		① 同 左 ② 同 左		① 同 左 ② 同 左		① 上場数量×早期米購入シェア×1.5倍（最低数量は12トン） 又は、入札販売数量の確保のために減額調整された都道府県別の数量を基礎として調整された買い手別の減額数量×1.5倍のいずれか多い数量 ② 同 左	
根拠規程	3年産早期米に係る暫定業務規程		4年産早期米に係る暫定業務規程		5年産早期米に係る暫定業務規程		6年産早期米に係る暫定業務規程	
情報の公開	指標価格、最高・最低落札価格、上場数量、落札数量		同 左		同左に申込数量倍率、申込業者倍率を追加		同左に価格帯別落札数量、購入県別落札数量、買い手の規模別応札・落札状況等を追加	

項目	7年産		8年産		9年産		10年産	
〔受渡時期のメド〕 7月中								
〔受渡時期のメド〕 8月初め～8月10日	受渡時期	8月10日まで	受渡時期	同 左				
	入札日	7月20日	入札日	7月23日				
	取引方法	早期米取引	取引方法	同 左				
〔受渡時期のメド〕 8月11日～8月31日	受渡時期	8月11日から8月31日まで	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左	受渡時期	同 左
	入札日	7月20日	入札日	7月23日	入札日	7月25日	入札日	8月6日
	取引方法	早期米取引	取引方法	同 左	取引方法	同 左	取引方法	基本取引第1回
実施場所（投函場所）	大阪取引場		同 左		同 左		基本取引に同じ	
入札書郵送先	大阪取引場		同 左		同 左			
売り手・買い手	売り手 二次集荷業者 （指定法人25%以下） 買い手 卸売業者（共同購入可）		売り手 第2種登録出荷取扱業者 （自主流通法人25%以下） 買い手 登録卸売業者 （共同購入可）		同 左			
義務上場・希望上場の別	義務上場		同 左		同 左			
入札販売数量	① 前年産で生産年の8月末日までに集荷数量のおおむね1/2以上が販売され、かつその販売数量が5千トン以上の銘柄につき 販売実績×20% （県内流通比率の高いものを除く） ② 5千トン未満の銘柄は希望上場 （最低上場数量1,000トン）		① 同 左 ② 同 左 （最低上場数量500トン）		① 前年産で生産年の8月11日から8月31日までの販売数量が1500トン以上の銘柄につき 販売実績×1/3 （県内流通比率の高いものを除く） ② 同 左 （最低上場数量100トン）			
基準価格	5年産指標価格をベースにその後の価格の動向を踏まえた価格		北陸4県コシの7年産通年玉平均価格をベースに銘柄間の格差を勘案した価格		8年産早期米の指標価格に、7年産通年玉最終3回の指標価格と8年産通年玉最終3回との変動率を乗じた価格			
値幅制限	基準価格の±5%		同 左		基準価格の±10%			
申込限度数量	① 上場数量×早期米購入シェア×1.5倍 （最低数量は12トン） ② 銘柄ごとの受渡時期別上場数量の1/2		① 同 左 （最低数量は20トン） ② 銘柄ごとの受渡時期別上場数量の1/3		① 設けない ② 銘柄ごとの上場数量の1/3			
根拠規程	7年産早期米に係る暫定業務規程		8年産早期米に係る暫定業務規程		9年産早期米に係る暫定業務規程			
情報の公開	6年産に同じ		同 左		指標価格に包装代、運賃等も含めた参考価格も公表			

項目	11年産		12年産		13年産		14年産	
〔受渡時期のメド〕 7月中	受渡時期	7月28日から8月3日まで	受渡時期	7月27日から8月2日まで	受渡時期	7月26日から8月1日まで	受渡時期	7月25日から7月31日まで
	入札日	7月26日	入札日	7月25日	入札日	7月24日	入札日	7月23日
	取引方法	試行的取引	取引方法	同左	取引方法	同左	取引方法	同左
〔受渡時期のメド〕 8月初め～8月10日	受渡時期	8月4日から8月10日まで	受渡時期	8月3日から8月10日まで	受渡時期	8月2日から8月10日まで	受渡時期	8月1日から8月10日まで
	入札日	8月2日	入札日	8月1日	入札日	7月31日	入札日	7月30日
	取引方法	試行的取引	取引方法	同左	取引方法	同左	取引方法	同左
〔受渡時期のメド〕 8月11日～8月31日	受渡時期	8月11日から8月31日まで	受渡時期	同左	受渡時期	同左	受渡時期	同左
	入札日	8月6日	入札日	8月8日	入札日	8月10日	入札日	8月9日
	取引方法	基本取引第1回	取引方法	同左	取引方法	同左	取引方法	同左
試行的取引	入札書FAX送信先	東京取引場 (FAXのみ、郵送・持参・投函不可)	同左	同左	同左	同左	同左	同左
	売り手・買い手	売り手 第2種登録出荷取扱業者 第1種登録出荷取扱業者 (経済連と全農が統合したときは、全農県本部も可) 買い手 登録卸売業者(共同購入可) 登録小売業者(玄米買受数量が4000トン以上に限る) ※ 売り手・買い手とも参加手数料が必要	同左(参加手数料は不要)	同左	同左	同左	同左	
	義務上場・希望上場の別	希望上場	同左	同左	同左	同左	同左	
	入札販売数量	上場する場合は、受渡時期別販売計画数量の1/2以上、かつ1回当たり200トン以上が条件	同左	同左	上場する場合は、受渡時期別販売計画数量の1/3以上、かつ1回当たり200トン以上が条件	同左	同左	
	希望価格等	落札加重平均価格を申し出ることができる希望価格方式を導入(基準価格・値幅制限は廃止)(基本取引に同じ)	同左	同左	同左(ただし、売り手は落札加重平均価格又は最低落札価格のいずれかを申し出ることができる希望価格方式)	同左	同左	
	申込限度数量	銘柄ごとの上場数量の1/3	同左	同左	同左	同左	同左	
	根拠規程等	自主流通米の入札取引に附帯するその他の取引に係る業務規程及び当該年産早期米に係る運営委員会議決事項	同左	同左	同左	自主流通米の入札取引に附帯するその他の取引に係る業務規程及び当該年産早期米に係る運営委員会了承事項	同左	
	情報の公開	非公開	同左	同左	落札加重平均価格、上場数量、落札数量、包装代・運賃等も含めた参考価格等を公表	同左	同左	
	上場申出時期	入札日の3日前まで	同左	入札日の2営業日前の正午まで	入札日の3営業日前の正午まで(7/24実施分) 入札日の2営業日前の正午まで(7/31実施分)	同左	入札日の2営業日前の正午まで	
	代金決済		同左	センターが代金決済業務を実施(代金決済会社2社に業務を委託)	同左	同左	同左	
備考	① 入札書はFAXでのみ受付 ② 会場入札は行わない ③ 前場・後場に分けない ④ 応札は1産地品種銘柄につき1つ	同左	同左	同左	同左	同左		

項目	15 年産		16 年産		17 年産		18 年産
〔 受渡時期のメド 〕 7 月中			受渡時期	7 月 24 日から 7 月 31 日まで			
			入札日	7 月 22 日			
			取引方法	基本取引に準じる取引 (平成 16 年産第 1 回早期米取引)			
〔 受渡時期のメド 〕 8 月初め～8 月 10 日	受渡時期	8 月 1 日から 8 月 10 日まで (ただし、高知コシヒカリについては 8 月 6 日から 8 月 10 日まで)	受渡時期	8 月 1 日から 8 月 13 日まで			
	入札日	7 月 30 日	入札日	7 月 29 日			
	取引方法	基本取引に準じる取引	取引方法	基本取引に準じる取引 (平成 16 年産第 2 回早期米取引)			
〔 受渡時期のメド 〕 8 月 11 日～8 月 31 日	受渡時期	8 月 31 日まで	受渡時期	8 月 9 日から 8 月 31 日まで(第 3 回) 8 月 14 日から 8 月 31 日まで(第 4 回)	受渡時期	8 月 31 日まで	
	入札日	8 月 8 日(基本取引第 1 回) 8 月 12 日(基本取引に準じる取引)	入札日	8 月 6 日(第 3 回)、8 月 12 日(第 4 回)		入札日	8 月 9 日
	取引方法	基本取引第 1 回・ 基本取引に準じる取引	取引方法	基本取引に準じる取引 (平成 16 年産第 3・4 回早期米取引)		取引方法	基本取引に準じる取引 (平成 17 年産第 1 回早期米取引)
基本取引に準じる取引	入札書 F A X 送信先	東京取引場 (F A X のみ、郵送・持参・投函不可)		同左		同左	
	売り手・買い手	売り手 第 2 種登録出荷取扱業者 第 1 種登録出荷取扱業者 (経済連と全農が統合したときは、全農県本部も可) 買い手 登録卸売業者(共同購入可) 登録小売業者(玄米買受数量が 4000 トン以上に限る)		売り手 センターへの売り手登録業者 買い手 センターへの買い手登録業者		同左	
	上場の別	希望上場		同左		同左	
	入札販売数量	最低 3 車以上		同左		最低 3 口以上	
	希望価格等	売り手が落札加重平均価格又は最低落札価格のいずれかを希望価格として申出		同左		同左	
	申込限度数量	銘柄ごとの上場数量の 1 / 3		同左		・上場数量が 10 口以上の場合は、上場数量の 2 分の 1 (ただし、落札処理は 3 分の 1 で行い、残が出た場合は 2 分の 1 まで落札) ・上場数量が 9 口以下の場合は、2 分の 1 (落札残が出た場合は限度なし)	
	根拠規程等	自主流通米の入札取引に附帯するその他の取引に係る業務規程及び同規程の一部改正についての運営委員会議決		米穀の売買取引に係る業務規程 平成 16 年産早期米の取引の実施についての運営委員会議決事項		米穀の売買取引に係る業務規程	
	情報の公開	落札加重平均価格、上場数量、落札数量、包装代・運賃等も含めた参考価格等を公表		同左		同左	
	上場申出時期	入札日の 2 営業日前の正午まで		入札日の 2 営業日前の 10 時まで		同左	
	代金決済	センターが代金決済業務を実施(代金決済会社 2 社に業務を委託)		同左		同左	

実施せず

項目		15年産	16年産	17年産	18年産
備考	<ul style="list-style-type: none"> ① 入札書はFAXでのみ受付 ② 会場入札は行わない ③ 前場・後場に分けない ④ 応札は1産地品種銘柄につき1つ 	同左	同左	実施せず	